

平成27年度12月補正予算の概要

平成27年11月
総務部財政課

平成27年度12月補正予算について

☆ 今回の補正予算は、当面措置を必要とする経費を計上

- ドクターヘリを平成28年度中に新たに導入するための債務負担行為 など
- 台風11号により被災した港湾施設の復旧 など

1 当面措置を必要とする経費：5事項 6億7,827万円【債務負担行為：1事項 8億4,180万円】

① 運航委託方式によりドクターヘリを導入するための債務負担行為【債務負担行為：8億4,180万円】

② 国内示の増加による地域医療介護総合確保基金の積立て 2億1,668万円

【地域医療介護総合確保基金を活用した医療分野での事業展開】

③ 地域が必要とされる病床への転換や地域医療ネットワーク構築のための施設・設備の整備 5,496万円

④ 医科歯科連携による歯科衛生士等の配置 286万円

⑤ 日台交流親善試合に参加する高校野球愛媛県選抜チームへの支援 834万円

⑥ 台風11号により被災した東予港西条地区の防波堤の復旧 3億9,543万円

予算規模

○ 一般会計補正予算額 6億7,827万円【累計 6,498億5,386万円】

平成27年度12月補正予算の内訳について

一般会計 歳入予算

区分	予算額	備考
国庫支出金	3億9,557万円	公共土木施設災害復旧事業費国庫負担金 医療介護提供体制改革推進交付金
県債	1億4,400万円	災害復旧事業費に充当
地方交付税	8,077万円	普通交付税
繰入金	5,782万円	地域医療介護総合確保基金繰入金
その他	11万円	基金利子
合計	6億7,827万円	

一般会計 歳出予算

区分	予算額	備考
公共事業費	5,496万円	病床機能分化連携基盤整備事業費
災害復旧事業費	3億9,543万円	港湾災害復旧費
積立金	2億1,668万円	地域医療介護総合確保基金積立金
その他	1,120万円	高校野球県選抜子一ム台湾派遣支援事業費 医科歯科連携推進事業費
合計	6億7,827万円	